

# 2022年度 くにさき六郷温泉 「新・湯治」 効果測定調査 プロジェクト結果概要報告

くにさき六郷温泉利用者の84.0%が  
疲労が少なくなったことを実感！

新・湯治

くにさき六郷温泉では、環境省が実施しています温泉地で得られる療養効果を把握するための「全国『新・湯治』効果測定調査プロジェクト」に参加し、調査を実施しました。この度、2018～2022年度の5年間に実施しました1,903件の結果がとりまとめられましたので、ご報告いたします。

**結果①** 温泉地滞在後は心身に良い変化が得られ、98.4%が癒されたと感じました。

**結果②** 全国平均と比べて豊後高田温泉では「疲労」「睡眠」「ゆううつな気分」「コリや痛み」等が良くなると答えた方の割合が高く、温泉の入浴での改善に期待。

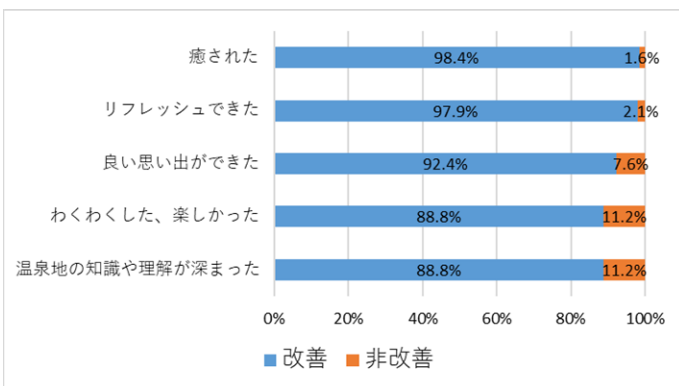
**結果③** 豊後高田温泉の利用者は「良い温泉、湯、泉質」「静かで自然豊かでリラックスできる」など温泉そのものと環境の良さを高く評価しています。

## ■調査の実施方法

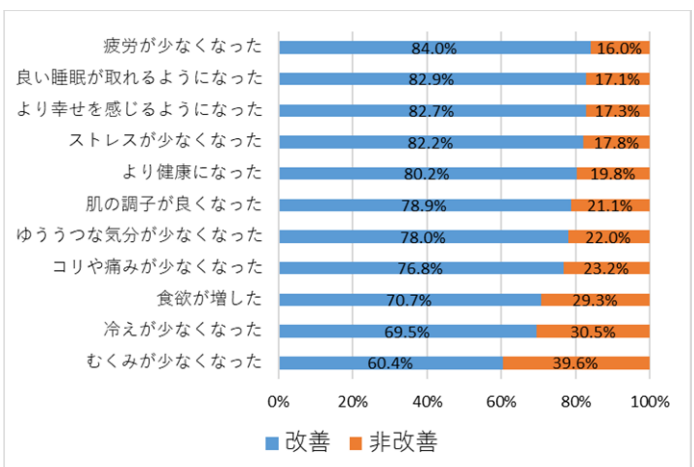
- 調査地点：スパランド真玉山翠荘、夷谷温泉、海門温泉
- 有効回答数：1,903件(男：860人 女：928人 未記入：115人)
- 対象者年齢：63.7±15.2歳（平均±標準偏差）
- 調査時期：2018年8月17日～12月31日、2019年8月30日～12月31日、2020年9月1日～12月31日、2021年9月1日～12月31日、2022年8月1日～10月31日
- 方法：全国統一の自記式調査票（調査紙、WEB）を用いた横断調査。豊後高田温泉を利用した者へ各旅館の受付で調査票を配布
- 調査事務局：東海大学海洋学部、一般財団法人日本健康開発財団（環境省から委託）

## ■主な調査結果（1）温泉地訪問・利用後の主観的变化

### ①温泉地訪問の主観的な感想（複数回答）



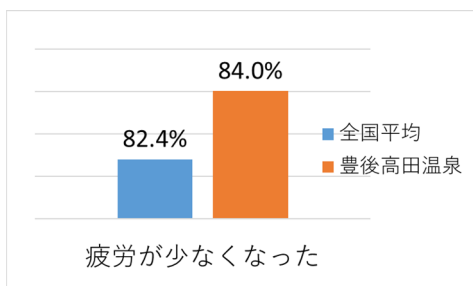
### ②温泉地利用後の心身の主観的变化（複数回答）



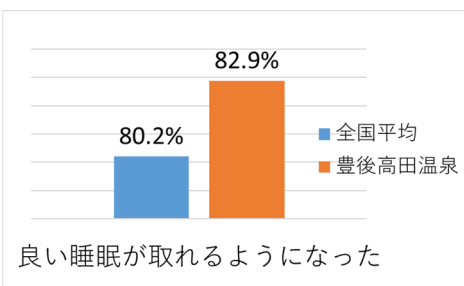
- 温泉地訪問の主観的な感想では、「癒された」「リフレッシュできた」「良い思い出ができた」「わくわく、楽しかった」「温泉地の知識や理解が深まった」とすべての項目で約9割の利用者が実感しています。
- 温泉地利用で、「疲労」「睡眠」「幸せを感じる」「ストレス」「健康」「肌の調子」「ゆううつな気分」「コリや痛み」など多くの主観的な項目で約8割の利用者が改善しています。

## (2) 結果（無回答を除く有効パーセントから）

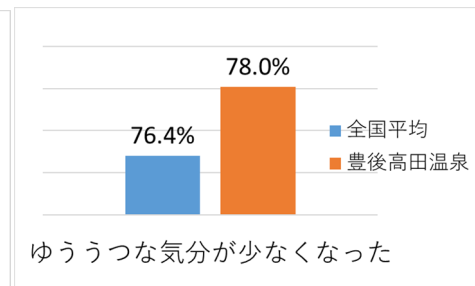
・疲労が少なくなった



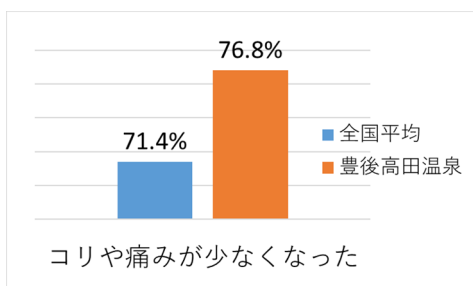
・良い睡眠が取れるようになった



・ゆううつな気分が少なくなった



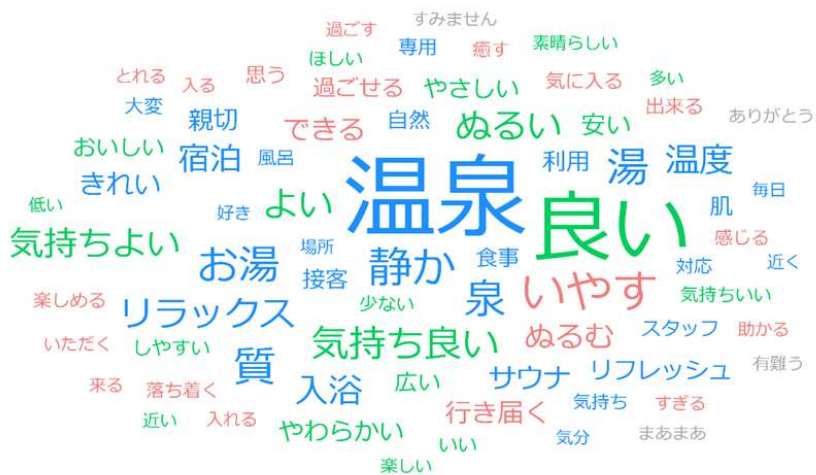
・コリや痛みが少なくなった



くにさき六郷温泉と全国平均との比較から、「疲労」「睡眠」「ゆううつな気分」「コリや痛み」の改善を感じた利用者が多いことがわかりました。

豊後高田温泉は塩化物泉や硫酸塩泉、炭酸水素塩泉などで体に優しく、よく体が温まることから、上記の改善を感じられた可能性があります。

## (3) 温泉地についての感想のワードクラウド(自由記述の分析結果)



温泉地の感想から、「良い温泉・湯・泉質」が最も多く、「静か」「いやす」「気持ち良い」「リラックス」などが豊後高田温泉の良さとして挙げられました。

温泉の泉質の良さや静かな環境が気分の改善などにつながっていると考えられます。

ユーザーローカル テキストマイニングツールを使用  
(<https://textmining.userlocal.jp/>)



スパランド真玉山翠荘



夷谷温泉



海門温泉